

壁新聞にご利用ください。

「安全・安心まちづくり旬間」推進協議会の開催

10月2日（金曜日）、県民等による適切かつ効果的な安全・安心まちづくりを促進するため、横浜港防犯指導員連絡会、横浜水上少年補導員連絡会、横浜水上地域防犯連絡所連絡協議会の各会員及び中区役所の方々と「安全・安心まちづくり旬間」に向けた取組みについて協議を実施しました。

また、席上で来年、横浜で開催されるAPEC首脳会議等に向けて、犯罪のない「明るい港」を目指すために、警察本部警備部APEC対策課及び横浜水上警察署から今後の対策等について説明がありました。



協議会でいさつを述べる藤木会長

平成二二年一〇月一一日（日）から同月二〇日（日）までの間、当社団法人横浜防犯協力会では、横浜港防犯指導員連絡会、横浜水上少年補導員連絡会、横浜水上地域防犯連絡所連絡協議会の各会員、横浜水上警察署、中区役所や横浜市港湾局等の方々とともに、「安全・安心まちづくり旬間」への取組みを実施しました。

「安全・安心まちづくり旬間」の取組み結果について



発行

社団法人 横浜港防犯協力会
横浜市中区海岸通1-1
電話 (201) 2982番

印刷所 (有)ハマ印刷
TEL(260)0266

「安全・安心まちづくり旬間」での取組み

～ 犯罪のない「明るい港」を目指して活動しています。～

▼活動の紹介

振り込め詐欺等防止キャンペーンの実施

一〇月一五日（木曜日）に山下ふ頭港湾厚生センター前、一七日（土曜日）に新港パークにおいて、防犯キャンペーンを開催しました。

管内の犯罪発生件数0件を目指すため、バーカーブルを0（ゼロ）に見立てて、観光や買い物に訪れる方々に対して配布し、広報啓発活動を実施しました。

10月15日、山下ふ頭港湾厚生センター前において、ふ頭内で活動される方々に対して、キャンペーンを実施しました。



10月17日、新港パークにおいて、来訪した皆さんに対して、キャンペーンを実施しました。



一〇月一三日（火曜日）、一四日（水曜日）、一六日（金曜日）、一九日（月曜日）及び二〇日（火曜日）の五日間、新港地区において自転車等の乗り物盗や万引きを防止するための防犯パトロールを実施しました。

一〇月一〇日（土曜日）から一二日（月曜日）及び一六日（金曜日）の四日間、大さん橋プロジェクトのご協力を得て、大さん橋ふ頭ビルをスクリーンに見立てた投影を実施し、振り込め詐欺の未然防止や少年の非行防止について、広報啓発活動を実施しました。

防犯パトロールの実施



ビル壁面を利用した投影



一〇月一〇日（土曜日）から一二日（月曜日）及び一六日（金曜日）の四日間、大さん橋プロジェクトのご協力を得て、大さん橋ふ頭ビルをスクリーンに見立てた投影を実施し、振り込め詐欺の未然防止や少年の非行防止について、広報啓発活動を実施しました。

年末年始特別警戒を実施します。

～年末年始を安全に～

一二月一日（火）から翌年一月三日（日）までの三四日間、「年末年始特別警戒」を実施します。

この時期は、金融機関・コンビニエンスストアを狙った強盗事件のほか、路上強盗やひつたくり等の街頭犯罪をはじめとする各種犯罪や交通事故の多発が予想されます。警察では、これらの犯罪や交通事故の予防警戒活動を強化するため「年末年始を安全に」をスローガンに掲げ、年末年始特別警戒を行います。一人一人が防犯意識を持ち、犯罪に遭わないよう充分注意して、明るい笑顔で新年を迎えましょう。

○路上強盗、ひつたくり事件等 街頭犯罪の未然防止活動の強化

年末は、各種支払いや買い物等で多額の現金を持ち歩く機会が多くなり、この現金を狙つた「路上強盗」、「ひつたくり」事件等が多発すると予想されます。



【路上強盗、ひつたくり等の被害に遭わないために】

- ・「自分も狙われている」といった意識を持ちましょう。
- ・後方から近づいてくる車両、人に注意しましょう。
- ・夜間の一人歩きはなるべく控え、暗い道は避けましょう。
- ・歩行中は、バッグ等を車道と反対側に持ちましょう。
- ・歩きながらの携帯メールやヘッドホンはやめましょう。
- ※万が一、被害に遭つたときは、その場で警察に通報しましょう。

● 年末の交通事故防止運動の実施について

【期間】

平成21年12月11日（金）から12月20日（日）までの10日間

【スローガン】

無事故で年末 笑顔で新年

【重点】

①飲酒運転の根絶

- ・車両を運転する人には、絶対に酒類を提供しない。
- ・飲酒が予想される場合の外出は車両で出かけない。
- ・「これくらいなら」、「少しの距離だから」という安易な気持ちでの飲酒運転は絶対にしない。
- ・家族で、事故の悲惨さや責任の重大さなどを話し合おう。

②歩行者（特に高齢者）と自転車の交通事故防止

- ・夜間の外出には、目につきやすい「明るい服装」や「夜光反射材」を身に付け、あなたの存在感をアピールしよう。
- ・自転車の夜間走行時は、前照灯を点灯し、「夜光反射材」を効果的に活用しよう。
- ・家族とともに、身近な交通危険箇所をチェックし、安全な通行方法等について話し合おう。
- ・参加体験・ヒヤリ体験交通安全教育などに積極的に参加し、交通ルールと正しいマナーを身につけ交通安全意識の向上を図ろう。

③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

- ・自動車に乗車するときは、全てのシートベルトやチャイルドシート着用の「ひとこえ」をかけあおう。
- ・後部座席を含むシートベルトやチャイルドシートの必要性について正しく理解し、正しい着用を徹底しよう。

● 振り込め詐欺の被害防止

息子や娘、孫などを装って、親族を心配する気持ちに付け入り、現金をだまし取る「オレオレ詐欺」事件などの振り込め詐欺事件が後を絶ちません。

○振り込め詐欺の被害を未然に防止するための注意事項

- ・前の電話番号に確認
携帯電話の番号が変わったという電話があったら、必ず前の番号に確認するようにしましょう。
- ・家族に確認・相談
まずは、本人や家族に連絡を取り、事実を確認しましょう。
事実確認がとれないときは振り込むのをやめましょう。
金融機関に行ってからでも銀行員等に相談しましょう。
慌てず冷静に対処して、おかしいと思ったら、すぐに警察に通報しましょう。

○こんな手口も発生

- ・息子役は電話に出す、いきなり暴力団員から、「息子を預かっている。金を用意しろ。電話を切るな。」等と脅す手口があります。
- ・警察官・捜査員を名乗って電話があり、「捕まえている犯人があなたの口座を利用している。被害金を返還するため、あなたの通帳とキャッシュカードが必要です。」等とだまし取る手口があります。

● 冬山における山岳遭難防止対策 万全ですか？ あなたの体力・装備・計画は

- 登山前の健康チェックと体力・経験・技術に応じた登山コースを選定していますか？
- 単独での登山を控え、経験豊富な人との登山を心がけていますか？
- 分岐点では、必ず登山道標や地図等で自分の位置を確認していますか？
- 防寒対策は、万全ですか？
- 登山計画書は、入山地の投かん箱等に提出していますか？
- 登山計画を家族や職場に知らせていますか？
- 冬山は、日没が早いので、懐中電灯等の照明具を用意し、余裕のある日程を立てていますか？
- 非常食を携行していますか？
- 連絡手段として、携帯電話を携行していますか？（通話エリアが限られていることを知っていますか？）

